

2027年度

対人援助者のためのオンラインプログラム

参加対象者：心理・医療・福祉・教育等、対人援助にビジュアルアート（描画や造形など）を取り入れている方/取り入れたい方

1

心に働きかけるアート：

対人援助者のためのスタディグループ

対人援助者のためのスタディグループ全8回のベーシックシリーズ。
相手の心に安全に働きかけるためのヒントや、アートをアセスメントに用いる視点、画材やテーマの特徴などのビジュアルアートに関する知識、グループワークの構成の仕方やプランニング等、臨床アートセラピーの考えに触れながら実際の演習とレクチャーを通して学んでいきます。

*ご参加の際はテキストとして「対人援助とケアに生かすアート実践ガイド」(2027年2月刊行予定)のご購入をお願いいたします。

開催日時

2027年4月24日(金)～11月28日(金)
全8回 月1回最終金曜日20:00～22:00



- テーマ：①画材の特徴と心理的な影響
②心を開くことをサポートするアート
③ウォーミングアップのアート
④支援者の自己認識を高めるアート
⑤グループワーク1
⑥グループワーク2
⑦クロージングのアート
⑧アートプランニングとまとめ

参加費

全8回40000円
原則的に全回参加が可能な方。

2

グループ・アート・スーパービジョン

少人数によるメンバー固定のスーパービジョングループです(最大6名)。
アートベース・スーパービジョンは、日頃の臨床や実践における自己や他者、その関係性についての理解を、アート制作と対話を通して深めていきます。医療、心理、福祉、介護などの領域で対人援助に関わる方やスタディグループを終了した方を対象に実施いたします。

*ご自宅に画用紙や画材等をご用意の上でご参加をお願いいたします。

開催日時

隔月の平日夜20:00～22:00
Zoomにて少人数グループで実施します
(開催日は参加者の都合によって決定)

参加費

全6回30000円

講師・スーパーバイザー: 倉石聡子 (くらいしあきこ)



米国アートセラピー協会登録アートセラピスト (ATR)、公認心理師、臨床心理士、Notre Dame de Namur大学院MFT/アートセラピー修士課程修了。apconcept studio主宰。日本女子大学・駒沢女子大学非常勤講師他。
学校臨床、発達障害や不登校等の支援、DV・トラウマ・グリーフほか困難を抱えた方々とのアートセラピー、アートを用いた実践・教育・研究に携わる。

お申し込みはQRより→



*欠席回につきましては、レクチャー部分のアーカイブ視聴可能です。
*臨床心理士資格更新ポイント申請予定です。(本講座と合わせてアドバンス講座参加による)

主催：アップコンセプト・スタジオ

www.apconcept.jp/studio